



## 文 学 部

哲 学 科	哲学・思想史系（西洋・東洋・日本の哲学・思想史、比較文化論など）と美学・美術史系（日本・東洋・西洋の美術史、美学・芸術学など）とがあり、広い範囲にわたって教育研究を行っています。
史 学 科	日本・東洋・西洋史にわたる総合的な歴史学科として、広く教育研究を行っており、また学生が、上級になるに従ってそれぞれの専攻分野について学べるための指導に力を入れています。
日 本 語 日 本 文 学 科	古典語・古典文学・芸能から日本語学・現代文学にわたる分野を扱う日本語日本文学系と、現代日本語・言語学・外国人に対する日本語教育にかかわる分野を扱う日本語教育系とがあります。
英 語 英 米 文 化 学 科	ゼミのきめ細やかな対応と能力別の英語専門スキル科目をつうじて、英米文学や英語学はもちろん、英語圏の文化や社会、国際社会に通じる英語の実践力を深く、面白く学べます。
ド イ ツ 語 圏 文 化 学 科	ドイツ語圏に関して広い視野を拓く3つのコース（言語・情報、文学・文化、現代地域事情）を軸とし、さらに高度なドイツ語能力の養成のために「通訳・翻訳者養成演習」を設けています。
フ ラ ン ス 語 圏 文 化 学 科	フランス語を基礎から徹底して学んだうえで、さらに実践的なフランス語を身につけるとともに、文化の多様な領域を幅広く学び、言語・翻訳、文学・思想、舞台・映像、広域文化（都市論、コミックス、食文化、モード、社会問題等）の4つのコースから選択して専門的な研究をします。
心 理 学 科	発達心理学、教育心理学、認知心理学、社会心理学、臨床心理学など、諸領域の心理学について教育研究を行っています。学生が自らテーマを見つけ、心理学的な研究方法に基づいて探求できるように指導しています。

## — 目 次 —

① 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	4
② 募集人員	7
③ 出願資格	7
④ 出願手続	7
⑤ 出願手続に関する注意	8
⑥ 選考	9
⑦ 合格発表	10
⑧ 入学手続	10
参考資料（納付金）	12
⑨ 過去3年間の志願者・合格者数	14
⑩ 入学検定料の返還について	14
⑪ 構内案内図	15

### 個人情報の取扱いについて

本学では、個人情報について、法律及び「学習院個人情報保護規程」に基づき慎重に取り扱っております。出願及び入学手続においてご記入いただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、「入学試験の実施」、「合格発表」、「入学手続」及びこれらに付随する業務の処理を行うために利用します。

また、統計処理した上記個人情報を、本学における「入学者選抜方法の検討」、「教育改善のための調査・研究」、「大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画）」、「広報活動」及びこれらに付随する業務のための資料として利用します。

なお、処理業務の一部は、本学アドミッションセンターより機密保持条項を含む契約を締結した業者に委託し、その際、必要な範囲で個人情報の全部又は一部を提供しますので、あらかじめご了承ください。

## ① 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

学習院大学では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、各学部・学科及び研究科・専攻で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

### 文学部

文学部では、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、学科ごとに掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

### 哲学科

哲学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。  
(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 自身の見地から物事を論理的に考え、その内容、過程、結果などを的確に表現し、伝えることができる。

(関心・意欲・態度)

3. 哲学・思想史と美学・美術史の諸問題に、授業内容の修得にとどまらず、自発的に関心を持ち、その関心をより深めるために学問、調査、研究を行う意欲がある。

### 史学科

史学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。  
(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 先入観なく、人間社会の多様なあり方を認識し、あくまで証拠（史資料）に基づいて合理的に判断し、その結果を論理的に説明できる。

3. 社会で起こっている諸現象に対して、日常的に証拠を考えたり、その現象が起こる理由や影響を考えたりする習慣を高校生らしい感性で身につけている。

(関心・意欲・態度)

4. 自らの研究課題を見つけるため、高等学校の授業の他、自発的な読書や博物館等の見学、ボランティアなどの課外活動を積極的に行い、過去の歴史的な社会のみならず、現代社会の諸現象への問題意識を持っている。

### 日本語日本文学科

日本語日本文学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

2. 教科書だけでなく、興味のあることについて読書をする習慣を養っている。

(思考・判断・表現)

3. 高等学校までの履修内容のうち、特に、国語科などを通じて、日本語・日本文学・日本文化・日本語教育

について、深い興味と関心を持っているとともに、話す・聞く・読む・書くというコミュニケーションの基礎的な能力を身につけている。

4. 高等学校までの英語などの外国語教育をいかして、世界と交流する自覚を持っている。  
(関心・意欲・態度)
5. 日本語・日本文学・日本文化・日本語教育に関する現代的、国際的、あるいは歴史的な諸問題について、気になることを発見したら、図書館やインターネットなどを活用して、自主的な学習に取り組む意欲がある。
6. 収集した知識や情報をもとに、論理的に考察して、その結果を説明することができる。

### 英語英米文化学科

英語英米文化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 身近な社会問題に対して主体的に関心を持ち、知識や情報を基に論理的に考え、その判断を具体的に表現できる。

(関心・意欲・態度)

3. 英語スキルに関して強い向上心を持つとともに、英語圏社会・文化と関わる領域で卒業後の希望・進路に合わせて具体的な目標を定め、持続的・継続的にトレーニングを実行できる。

### ドイツ語圏文化学科

ドイツ語圏文化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 現代社会において身近に見られる言語・文化に関係する事柄や社会的問題について関心を持ち、情報を積極的に求め、自分なりの思考を展開することができる。

3. 与えられた情報の内容の概略を適切にまとめ、それに対する自らの考えを明確に筋道をたてて説明することができる。

(関心・意欲・態度)

4. ドイツ語圏の言語・文化・社会事情について強い関心を持ち、さらにヨーロッパや世界情勢と関連させて考えようとする意欲がある。
5. 他者の意見に耳を傾け、積極的にコミュニケーションをとる姿勢がある。

### フランス語圏文化学科

フランス語圏文化学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 高等学校の国語、とくに現代文において、文学作品に偏らず、社会・政治・哲学的内容をもった批評文を

読み解き、その論の妥当性を判断し、自分の考えを言葉で表現することができる。

(関心・意欲・態度)

3. フランス語圏のみならず、広く外国の文化現象に対して好奇心を持ち、日常的な読書などを通じて、その好奇心を積極的に深める習慣を持っている。

## 心理学科

心理学科では、次に掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

(知識・技能)

1. 高等学校までの履修内容のうち、国語、外国語、数学、地理歴史、公民について、基本的な内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

(思考・判断・表現)

2. 科学的思考を用いることができる。
3. 自分の見方・考え方を相対化ことができ、その上で相手に伝えることができる。
4. 心に対する一般的な見方や個人の経験に根ざした先入観にとらわれずに、心理に関わる問題について考えることができる。

(関心・意欲・態度)

5. 人間とその心に対する純然たる興味・関心を持っている。
6. 個人や社会が抱える心理的問題の解決を通じて、社会へ貢献する志向を持っている。

## 2 募集人員

学 部	学 科	募集人員
文 学 部	哲 学 科	若 干 名
	史 学 科	〃
	日 本 語 日 本 文 学 科	〃
	英 語 英 米 文 化 学 科	〃
	ド イ ツ 語 圏 文 化 学 科	〃
	フ ラ ン ス 語 圏 文 化 学 科	〃
	心 理 学 科	〃

※選考の結果によっては、合格者がいない場合もあります。

## 3 出願資格

2025年3月31日時点で満22歳以上の者、かつ以下の(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は2025年3月までに卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）又は2025年3月までに卒業見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次のa、b又はcのいずれかに該当する者
  - a：高等学校卒業程度認定試験規則（旧大学入学資格検定規程）による高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定試験）に合格した者又は2025年3月31日までに合格見込みの者
  - b：本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
  - c：文部科学大臣の指定した旧制学校等を修了した者

### 出願にあたっての注意

- \* 出願資格を満たさない者については、出願書類を受理しません。
- \* 出願に際し、虚偽の申請を行った者は、入学資格を失います。
- \* 手続後は、書類の訂正や返還には一切応じません。
- \* 身体機能障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、2024年8月19日（月）までに必ず本学アドミッションセンターへお問合せください。
- \* 出願時に見込み（卒業見込み・修了見込み・合格見込み）で出願・合格した方で2025年3月31日までに卒業・修了・合格することができない方は、入学の資格が取り消されます。
- \* 出願資格及び出願書類等に疑問のある場合は、2024年7月9日（火）～7月12日（金）の間に、必ず本学アドミッションセンターへお問合せください。
- \* 同一試験日の他の入試制度との併願及び本入試制度内での複数学科の併願はできません。

## 4 出願手続

### 1. 出願期間：2024年8月20日（火）～8月22日（木）

（郵送に限ります。締切日の消印有効。）

### 2. 出願書類

出願者は、各自用意した封筒（角形2号）に所定の出願封筒貼付用紙を貼付し、出願期間内に下記の書類を全て本学アドミッションセンター宛に簡易書留（かつ速達扱い）で郵送してください。

- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| (1) 入学試験志願票             | } * 本学所定用紙 |
| (2) 写真票兼入学検定料受取書（大学提出用） |            |
| (3) 調査書（高等学校）           |            |

#### ① 出身高等学校長が証明したもの。

大学入学資格検定等に合格した者は、合格成績証明書を提出してください。

高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定試験）に合格した者は、合格成績証明書を提出してください。

合格見込みの者は、合格見込成績証明書を提出してください。

- ② 調査書が発行されない場合は、卒業証明書及び成績証明書を提出してください。

2019年3月以前の卒業者については、資料保存年限超過により成績証明書が発行されないことがあります。その場合には卒業証明書のみ提出してください。

2019年3月以降の卒業で、成績証明書が発行されない場合は、その旨を記した証明書を提出してください。

統廃合等の事由により出身高等学校の書類が得られない場合は、出身高等学校の設置者（学校法人等）又は地方自治体にお問合せください。

- ③ 調査書記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、同一人物であることを証明する公的書類（戸籍抄本等）を添付してください。

- (4) 写真2枚（縦4cm×横3cm、3か月以内に撮影したもので、アプリ等で画像（顔等）を加工しておらず、受験時に本人と確認できるもの。入学試験志願票及び写真票兼入学検定料受取書（大学提出用）の所定の位置に、裏面に氏名明記のうえ、全面貼付してください。）

※出願期間を過ぎたもの又は出願書類に不備があるものは、受理しません。

※出願書類に不備や不足書類があった場合は、受験資格を失うことがあります。必要書類が揃っているか十分に確認のうえ、出願をしてください。また、本学から連絡があったときは、速やかにその指示に従ってください。

## 5 出願手続に関する注意

### 1. 入学検定料 35,000円

- ① 本学所定の入学検定料振込依頼書を使用し、銀行等より電信扱いで振込期間内に振り込んでください。
- ② ゆうちょ銀行及び郵便局からの払込みはできません。
- ③ 現金自動預払機〔ATM〕、インターネットによる振込は使用しないでください。
- ④ 振込依頼書（取扱店保存）のコード欄には、下表の志望学科のコード（2桁）を記入してください。

文 学 部	
哲 学 科	31
史 学 科	32
日 本 語 日 本 文 学 科	33
英 語 英 米 文 化 学 科	34
ド イ ツ 語 圏 文 化 学 科	35
フ ラ ン ス 語 圏 文 化 学 科	36
心 理 学 科	37

- ⑤ 振込期間 **2024年8月12日(月)～8月22日(木)**(期間外は取り扱いません)
- ⑥ 写真票兼入学検定料受取書（大学提出用）を他の出願書類とともに提出してください。
- ⑦ 一度提出した書類及び納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、「入学検定料返還の対象となる理由」のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします（14頁参照）。この場合、返還には時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。  
なお、振込手数料については、返還することができません。



2. 受験票 出願者には、書類を受理し確認の後、受験票を送付します。

選考実施日の3日前までに受験票が到着しない場合は、必ず本学アドミッションセンターまでお問合せください。

## 6 選 考

筆記試験及び面接試験を行って入学者を選考します。

### 1. 試験日

2024年10月5日(土)

### 2. 試験科目及び試験時間

文学部

学科	時間	9:00～10:00	10:40～12:40	午 後
哲 学 科		英語、ドイツ語、フランス語の中から一言語を選択	国語（古文を含む）及び小論文	面 接
史 学 科		英語、ドイツ語、フランス語、中国語の中から一言語を選択	歴史（日本史又は世界史）及び小論文	
日 本 語 日 本 文 学 科		英語、ドイツ語、フランス語、中国語の中から一言語を選択	国語（古文を含む）及び小論文	
英 語 英 米 文 化 学 科		英語、ドイツ語、フランス語の中から一言語を選択	小論文	
ド イ ツ 語 圏 文 化 学 科		英語、ドイツ語、フランス語の中から一言語を選択	小論文	
フ ラ ン ス 語 圏 文 化 学 科		英語、ドイツ語、フランス語の中から一言語を選択	小論文	
心 理 学 科		英語、ドイツ語、フランス語の中から一言語を選択	小論文	
※ 注 意 事 項		辞書の使用は認めません。	辞書の使用は認めません。	時間は当日指示します。

### 3. 試験場（15頁 Ⅱ構内案内図参照）

学 科	筆記試験	面 接
文学部全学科	西2号館	筆記試験時に指示します

### 受験上の注意

- 受験者は、必ず試験開始時刻の10分前までに試験場に入り、自分の受験番号の席についてください。
- スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等の通信機器は、試験場（教室）に入る前に電源を切っておくとともに、アラーム機能を解除しておいてください。スマートフォン・携帯電話・スマートウォッチ等の通信機器を時計の代用として使用することは一切認めません。スマートフォン・携帯電話・時計・スマートウォッチ等の電子機器が鳴動した場合には、監督者が受験者本人の了承を得ずに該当物（鞆等に入っている場合は鞆ごと）を試験室外に持ち出し、試験本部で試験終了まで保管します。
- 試験内容に係る撮影・録画・録音を禁止します。

- (4) 試験開始後20分以上遅刻した者の受験は、認めません。
- (5) 受験票は、当日必ず携帯し、試験場では机の上に置いてください。
- (6) 受験票以外に机の上に置くことができるものは、鉛筆・シャープペンシル・ボールペン（黒又は青のみ）・鉛筆削り・消しゴム・時計です。計算及び記憶機能付用品の持込みは、禁止します。
- (7) 試験開始後40分間は、退室を認めません。
- (8) 不正行為を行った者は、受験資格及び入学資格を失います。

## 7 合格発表

2024年10月11日(金) 10:00

1. 以下のホームページに合格者の受験番号一覧を掲載します。  
また、合格者には、併せて「入学手続書類」を速達郵便で送付します。  
<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/result/>
2. 合格に関するお問合せには、一切応じません。

## 8 入学手続（詳細は、合格者に送付する入学手続要項で確認してください。）

入学手続締切日 2024年10月25日(金)

延納分納入締切日 2024年12月6日(金)

### 「高等教育の修学支援新制度」（授業料等減免）について

本学は、国の「高等教育の修学支援新制度」による授業料等減免の対象校として認定されています。授業料等減免に関する申請手続については、入学後に案内を行いますので、同制度の利用希望者であっても、合格者は一律に本要項及び入学手続要項に沿って入学手続を完了してください。

1. 合格者は、入学手続締切日までに納付金を一括納入（銀行等振込）のうえ、必要書類を簡易書留（かつ速達扱い）で郵送して、入学手続を完了してください。上記の締切日までに入学手続を完了しない者は、入学資格を失います。  
※出願時に見込み（卒業見込み・修了見込み・合格見込み）で出願した者については、後日証明書等の提出が必要となります。
2. 入学手続時納付金  
2025年度入学者の納付金は、現在未定のため、参考として12頁に2024年度入学者の納付金を掲載します。  
なお、納付方法及び金額については、入学手続要項に明示します。

### 授業料などの延納手続について

授業料などの延納を希望する者は、入学手続締切日までに入学金を納入すれば、延納分納入締切日まで延納分の授業料などを延納することができます。

### 入学辞退

本学への入学手続を行った後、入学辞退を希望し、2025年3月31日(月) 16:00までに、本学アドミッションセンターに申し出た者に対しては、入学金を除く納入済みの入学手続時納付金（授業料・施設設備費他）を返還します。

### **納付金の転用について**

入学手続完了後、本学の他の入学試験に合格し、本学の他の学部・学科又は大学院へ入学を希望する場合、本人からの願い出により先に納入した納付金を後に本学の希望する学部・学科又は大学院の納付金に転用することができます。この手続方法等については、本学アドミッションセンターまでお問合せください。

参考：2024年度学習院大学入学者納付金

(単位 円)

		文 学 部	
		哲 学 科・ 史 学 科 日 本 語 日 本 文 学 科 英 語 英 米 文 化 学 科 ド イ ツ 語 圏 文 化 学 科 フ ラ ン ス 語 圏 文 化 学 科	心 理 学 科・ 教 育 学 科
入 学 金		200,000	200,000
授 業 料 第 1 期 ※ 1		495,000	495,000
授 業 料 第 2 期 ※ 2		375,000	375,000
研 究 実 験 費		—	30,000
施 設 設 備 費		310,000	310,000
父 母 会 費		5,000	5,000
輔 仁 会 費		6,300	6,300
学 習 院 大 学 新 聞 代		500	500
学 会 費		2,000	2,000
1 年 次	入 学 手 続 時 納 付 額	1,018,800	1,048,800
	第 2 期 納 付 額 ※ 2	375,000	375,000
	合 計	1,393,800	1,423,800
2 年 次 以 降 (注)	第 1 期 納 付 額	818,800	848,800
	第 2 期 納 付 額	375,000	375,000
	合 計	1,193,800	1,223,800

※ 1 在籍料120,000円を含んだ金額です。

※ 2 第 2 期分の振込依頼書は、9月中旬に保証人宛に送付いたします。

- (注) 1. 2年次以降の納付は、毎年第 1 期分を 4 月、第 2 期分を 9 月の年 2 回に分けて行います。  
 なお、4月に年額を 1 回で納付することもできます。
2. 上記納付金のうち、授業料及び施設設備費については、卒業まで同額とします。  
 授業料及び施設設備費以外の納付金に変更があった場合には、新たに定められた金額を納付するものとします。

**参考：その他資格取得の場合の納付額（教職課程・学芸員課程）（2024年度参考）**

教職課程	：教職課程履修費として、正式履修開始年度に、15,000円（正式履修者全員）	
	介護等体験費として、体験年度に、11,000円（小・中学校の免許状取得希望者）	
学芸員課程	：博物館に関する科目履修費として履修開始年度4月に	10,000円
	博物館実習履修費として実習履修年度4月に	5,000円

○前頁納付金のほかに、桜友会基本会費（永年同窓会費：徴収は1回のみ）35,000円を入学後3年目の学費第1期分にて徴収いたします。

桜友会基本会費に関するお問合せは、桜友会事務局にご照会願います。

桜友会事務局 03-3988-3288 学習院目白キャンパス内

**寄付金**

本学では、新入学生のご父母・保証人の皆様に、学習院の発展並びに教育改革推進のためのご寄付（任意）をお願いしております。入学後に改めてご案内をお送りする予定でございますので、ご理解のうえご協力くださいますようお願い申し上げます。

## 9 過去3年間の志願者・合格者数

学部	学科	2024年度		2023年度		2022年度	
		志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者
文学部	哲 学 科	1	0	3	2	1	0
	史 学 科	0	0	0	0	0	0
	日 本 語 日 本 文 学 科	0	0	2	0	1	0
	英 語 英 米 文 化 学 科	1	0	2	1	2	2
	ド イ ツ 語 圏 文 化 学 科	0	0	0	0	1	1
	フ ラ ン ス 語 圏 文 化 学 科	0	0	0	0	0	0
	心 理 学 科	0	0	1	0	0	0

## 10 入学検定料の返還について

### 入学検定料返還の対象となる理由

以下のいずれかのケースに該当し、かつ「入学検定料の返還手続」に則り、検定料返還願が受理された場合は、入学検定料を返還いたします。

- 書類未提出：入学検定料を納入したが、出願書類を出願期間内に提出しなかった。
- 期間外振込：振込期間後に振り込んだ。
- 過剰納入：入学検定料を適正な金額より多く納入した。
- 出願不受理：入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により、出願が受理されなかった。
- その他：本学が認める特別な理由により、入学検定料返還の対象となった。

### 入学検定料の返還手続（郵送に限る）

必要書類①・②を簡易書留で2025年2月末日までに郵送してください。（消印有効）

(宛先) 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1  
学習院大学アドミッションセンター

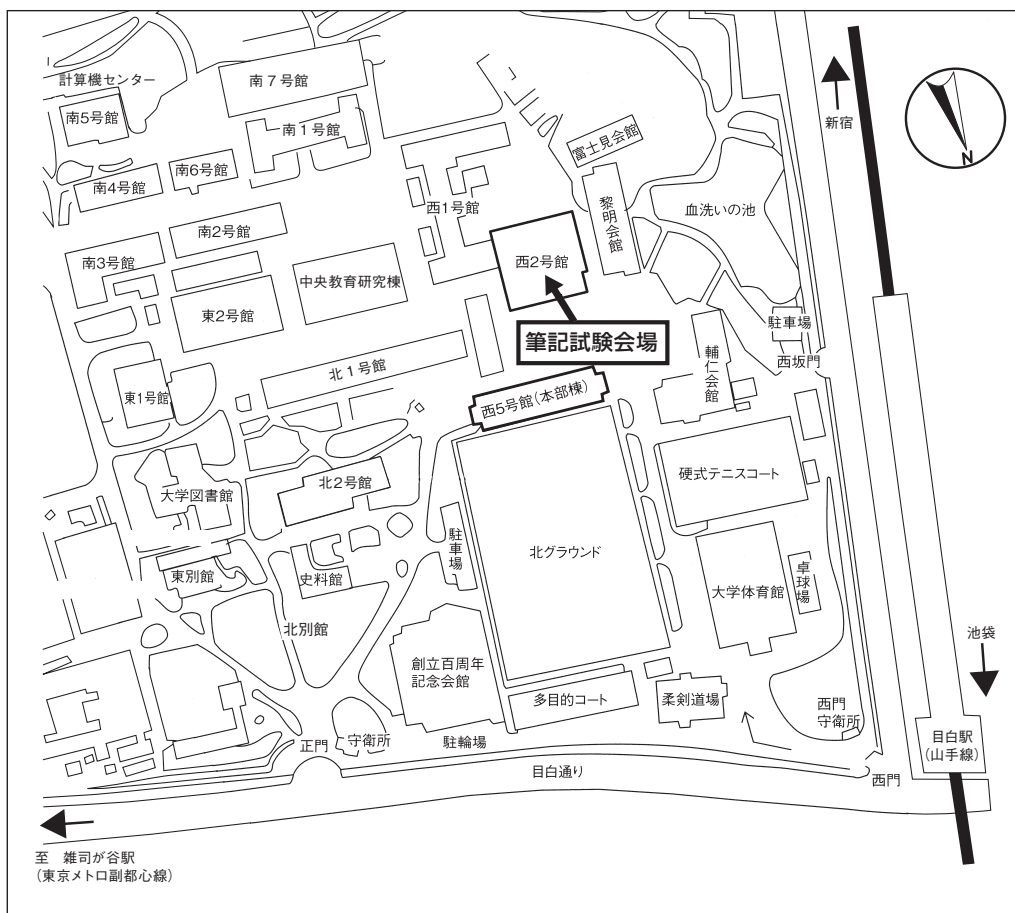
※封筒の表面に **入学検定料返還願在中** と朱書きしてください。

- ① 入学検定料返還願（本学所定用紙）  
「入学検定料返還願」の太枠内に必要事項を記入してください。「入学検定料返還願」は、以下のホームページからダウンロードしてください。  
<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/refund/>
- ② C票／入学検定料受取書（本人保存用）  
「入学検定料返還願」の裏面に、入学検定料を納入した際のC票／入学検定料受取書（本人保存用）を貼付してください。

入学検定料返還願が受理されてから、指定の口座に入学検定料を振り込むまで3週間程度時間がかかりますのであらかじめご承知おきください。なお、振込手数料については、返還することができません。

## 11 構内案内図

アドミッションセンターは、案内図中央に位置する西5号館（本部棟）4階です。



交通：JR山手線 目白駅下車 徒歩3分  
東京メトロ副都心線 雑司が谷駅下車 徒歩10分  
※自動車による入出、駐車はできません

試験場：筆記試験 西2号館  
※試験室については、受験票でお知らせします。  
面接試験 試験当日にお知らせします。

※本要項に関するお問合せは、下記宛にお願いいたします。

学習院大学 アドミッションセンター（西5号館4階）

〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

TEL (03) 5992-1083・(03) 5992-9226

E-mail adms-enq@gakushuin.ac.jp

窓口受付時間 平日 9:00~11:30、13:00~16:30

土曜日 9:00~12:00

<https://www.univ.gakushuin.ac.jp/admissions/>